

斜めX線CT検査装置

型式：Xslicer SMX-6010 株式会社島津製作所製



特徴	<p>本装置は、非破壊による透視観察、斜めCT・直交CT撮像が可能で、微細な内部構造や欠陥を観察できます。</p> <p>斜めX線CT撮像により、従来の直交X線CTでは困難であった板状試料の局所拡大による高解像度CT撮影が可能となります。</p>
主な機器仕様	<ul style="list-style-type: none">○X線管電圧：80～160kV (20kV刻み)○X線管電流：50又は100μA○X線検出器：フラットパネル検出器 (1278×2272 pixel)○分解能：透過像 1μm、斜めCT 10μm○最大搭載ワークサイズ： 透視・斜めCT：幅450×奥行400×高さ100mm、5kg 直交CT：直径30×長さ150mm、0.2kg

本システムは、2025年度公益財団法人JKA【競輪】の補助を受けて整備しました。

